

2025 年 2 月 14 日
フィデアホールディングス株式会社

本部組織の一部改正のお知らせ

当社及び当社グループの荘内銀行、北都銀行は、2025 年 4 月 1 日付で本部組織を一部改正いたしますのでお知らせします。

記

1. 組織改正の目的

- 2024 年 11 月 8 日付リリース「当社完全子会社である荘内銀行及び北都銀行の合併及び商号変更に関するお知らせ」において公表しておりますとおり、両行の合併効果を前倒しで発揮することを目的として 2025 年度より実質 1 行の経営体制をスタートいたします。これに関連し、新銀行の地域戦略にあわせて営業関連部の体制を見直すほか、経営戦略及び環境変化を踏まえ、持株会社と銀行の本部機能を一部見直しするものです。なお、組織改正に伴い、本部の役員並びに部長の兼務体制についても実施予定であり、決定次第発表いたします。

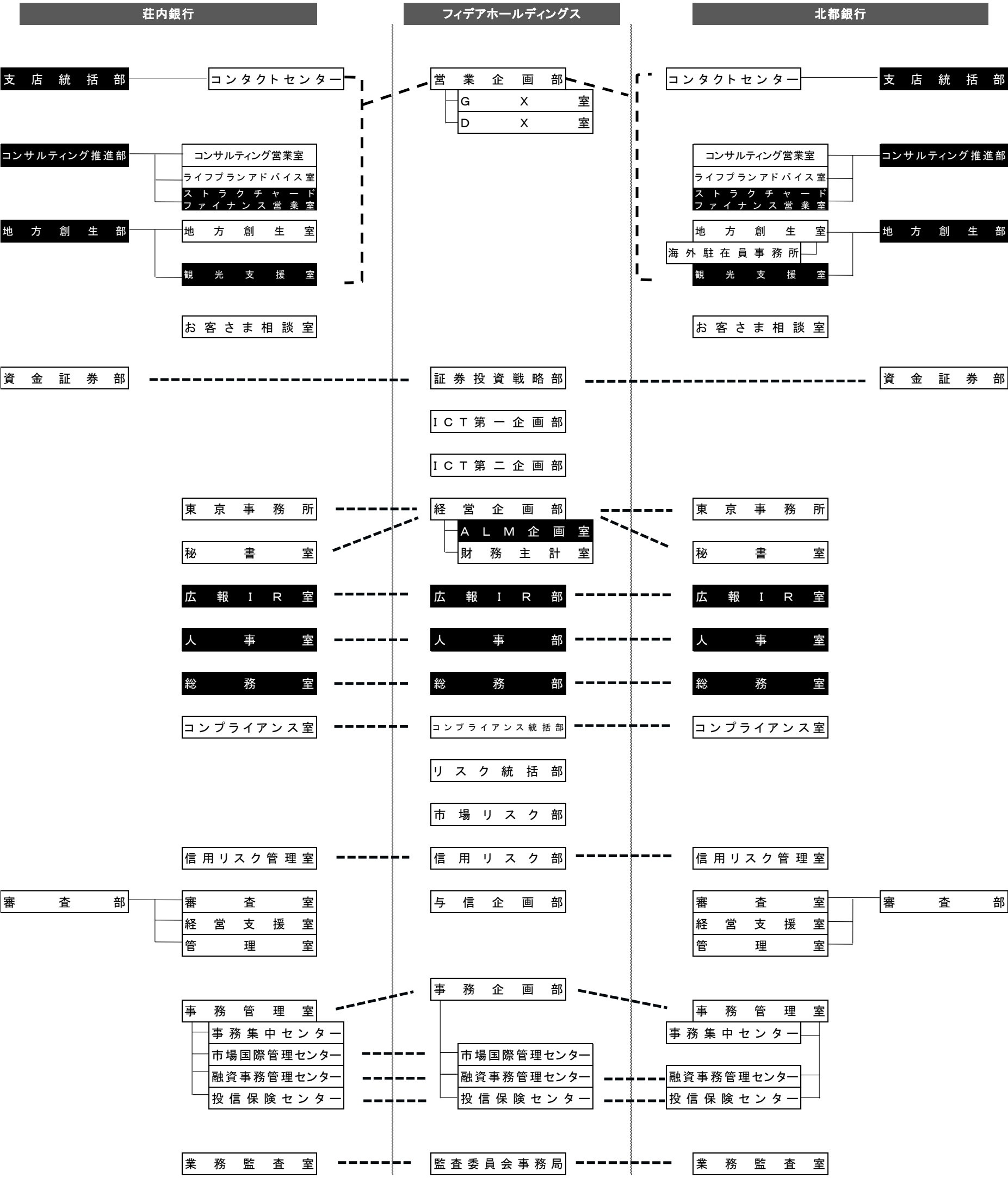
2. 組織改正の内容

- (1) 両銀行の営業推進部の体制を見直し、支店統括部、コンサルティング推進部、地方創生部を設置する。
 - 両銀行の営業推進部が担っていた法人営業体制の充実と機能強化、地方創生関連施策への一層の注力を目的として体制を見直す。両銀行に、支店統括部、コンサルティング推進部、地方創生部を設置する。また、コンサルティング推進部にストラクチャードファイナンス営業室、地方創生部に観光支援室を新設する。
- (2) 持株会社の ALM 部を経営企画部に移し ALM 企画室とする。
 - 金利上昇に伴い預金と貸出および有価証券の資産負債総合管理の経営戦略上の重要性が増していることから、持株会社の ALM 部を経営企画部内に移す。なお、これに伴い荘内銀行及び北都銀行の ALM 室は廃止する。
- (3) 持株会社の IR 部を広報 IR 部、両銀行の広報 CSR 室を広報 IR 室に変更する。
 - これまで持株会社が IR 業務を、両銀行が広報及び CSR を担うものとしていたが、企業価値向上に向けた IR 対応の一層の強化、持株会社及び銀行が一体となって広報及び IR 業務にあたることの明確化のため、持株会社は広報 IR 部、両銀行においては広報 IR 室に名称変更する。
- (4) 持株会社の人事総務部の体制を見直し、人事部、総務部を設置する。両銀行の人事総務室を同様に人事室、総務室とする。
 - 人的資本経営の重要性が高まっており、人事担当部署の機能強化を目的に人事総務部及び人事総務室の体制を見直し、持株会社に人事部及び総務部を、両銀行に人事室及び総務室を設置する。

以上

【本件に関するお問い合わせ先（報道関係）】IR 部（TEL:022-290-8800）

ご参考 2025 年 4 月 1 日付 フィデアホールディングス、荘内銀行、北都銀行 本部組織図



以上